



立 松 新 治 議員

農家が負担する排水賦課金に配慮してほしい

問

農業排水路は工場等も利用し、宅地開発等で生活雑排水も増加している。

（農家の）排水賦課金の負担に配慮してほしいがどうか【関連記事6面】。

土地改良合併を視野に軽減検討

答 農政課長

農家負担の軽減を図るため排水賦課金の一部を補助し、（排水機の管理を行う土地改良区の）事務事業の見直し、維持管理の効率化等を図る上で、合併が必要であると考えている。

問

市制施行5周年に対し、何か計画はあるか。

答 市長

伊勢湾台風に対するイベントを中心に、いろんな企画を考えていきたい。

問

全日本大学駅伝の中継地点である喫茶シヤ口ウ前（国道23号沿い稲荷4丁目地内）で、地元をアピールしながら応援してほしいが。

答 市長

過日、（大会主催者の）朝日新聞の記者から、中継地点でのイベントの話があった。市のPRは、これから詰めていきたい。

道の駅と防災公園の総合施設を

問

道の駅、防災公園を含めた総合施設計画を提案したいがどうか。

支所、診療所、コンビニ、運動場、里山水郷公園と、この施設全体を防災施設として、地域活性化の拠点として考えてはどうか。

費用対効果上、考えていない

答 商工労政課長

総合施設は多額の費用が掛かり、費用対効果も考えなければならず、今は考えていない。

道の駅は先進地事例等を参考に勉強する。

問

筏川右岸の防災道路計画の進捗状況を聞く。

答 開発部長

筏川右岸の鍋田大橋まで（中山町・稲元地内）は、筏地区圃場整備の計画があり、23年度以降、可能な地区から整備していききたい。

また鍋田大橋（稲元地内ほか）から下流（南側）は県の管理なので、

（上流整備と併せて）協議、調整を図っていきたい。

問

西末広の交差点より境港の（堤防）道路は、狭い上にガードレールがない所がある。車両制限も含め安全策を考えてはどうか。

答 土木課長

車両制限は現在、市道区間は大型車両進入禁止になっているが、鍋田町地内の名古屋第3環状線【関連記事4面・写真左】が22年度末に供用開始するので、地区等の意見を聞きながら関係機関と協議していく。

